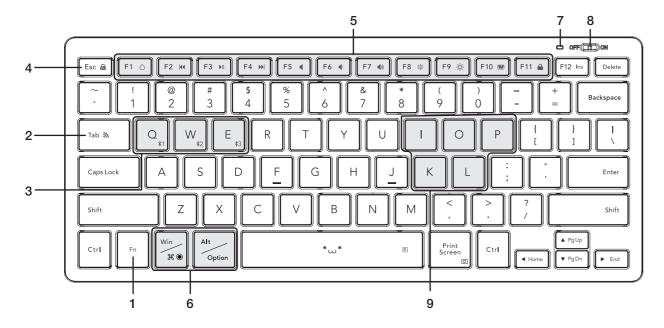


Bluetooth®ミニキーボード TK-FBP102Fシリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、Bluetooth ミニキーボード "TK-FBP102F" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このマニュアルでは "TK-FBP102F" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。ま た、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FBP102F" シリーズを [本製品] と表記しています。

各部の名称とはたらき



1 [Fn] +-

[Fn]を押しながら、青色アイコンのキーを押すと、その機能が動作します。

2 ペアリングキー

[Fn]を押しながら、[3]を3~4秒長押しすると、ペアリングモードに入ります。

[Fn]を押しながら、[*1]、[*2]、[*3]のいずれかのキーを押すと、該当するキーに登録した Bluetooth®機器が選択されます。

接続先を切り替えると、LED ランプが約 3 秒間点灯します。(既に該当キーに登録されている機器と

接続完了した時点で LED がすばやく点灯した後に消灯します。)

4 ホットキーロック

5のホットキーのロックとロック解除を切り替えるときに使用します。 ※5 のホットキー以外の [Fn] との組み合わせキーはロックされません。 ロックすると、[Fn]を押しながらでなくても、ホットキーの機能を操作できます。

5 ホットキー

[Fn]を押しながら、キーを押すことで、システム全体のボリュームを調節したり、メディアプレー ヤーなどの操作ができます。

■ ボリューム -

※ 画面を暗くする

画面の表示を暗くします。

画面の表示を明るくします。

□ ソフトウェアキーボード

ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切

※macOS、Android、Chrome OS には対応し

-○-画面を明るくする

り替えます。

ていません。

🔒 画面ロック

画面ロックします。

システム全体のボリュームを下げます。

※ご使用の環境により動作しない場合や異なる動作をする場合があります。

△ ホーム

・Windows, macOS, Chrome OS:Web ブラ ウザのホーム画面を表示します。 •iOS/iPadOS, Android: ホーム画面になります。 🌒 ボリューム +

44 前のトラックへ

音楽などを再生中、前の曲へ移動します。 ※アクティブ時

▶|| 再生 / 一時停止

音楽などのメディアを再生します。再生中に押 すと一時停止します。 ※アクティブ時

) 次のトラックへ

音楽などを再生中、次の曲へ移動します。 ※アクティブ時

システム全体の音声出力を止めます。 もう一度押すと、ミュートを解除します。

6 OS 専用の機能キー

各OSで動作する機能については、下記を参照ください。

	Windows	macOS	Chrome OS	iOS/ iPadOS	Android
Win ₩⊚	Win	\mathfrak{H}	•	\mathbb{H}	_
Alt	Alt	Option	Alt	Option	Alt

- ・電源を ON にすると、LED ランプが約 10 秒間点灯します。
- ・ペアリングモードのとき、LED ランプが点滅します。
- ・電池交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、しばらくの間、点滅し続けます。
- ・手動で動作モードを切り替えると、切り替えた動作モードに応じて LED が点滅します。(9 の動作モー ド手動切替キー参照)
- ・接続先を切り替えると、LED ランプが約3秒間点灯します。

8 電源スイッチ

キーボードの電源を入(ON)/切(OFF)します。

9 動作モード手動切替キー

手動で動作モードを切り替えるときに使用します。

※本製品はペアリング時に接続される OS に合わせて自動で動作モードが切り替わるため、通常では使

システム全体のボリュームを上げます。 [Fn]+[|]: [Windows]モード(LED ランプ 1回点滅)

[Fn]+[○]: [macOS]モード(LED ランプ 2回点滅)

[Fn]+[P]: [Chrome OS]モード(LED ランプ 3回点滅)

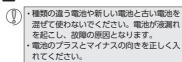
[Fn]+[K]: [iOS/iPadOS]モード(LED ランプ 4回点滅)

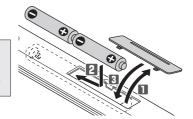
[Fn]+[L]: [Android]モード(LED ランプ 5回点滅)

キーボードの接続と設定

1 電池を入れる

- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 電池を入れます。





3 電池カバーを元通りに取り付けます。

全 電源を ON にする

1 電源スイッチを ON 側にします。

IFD ランプが約 10 秒間点灯します。 ※電池残量が少ないときは、LED ランプがしばらくの 間、点滅し続けます。



| 省電力モードについて

| **省電力モードについく**| 電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、 自動的に省電力モードに移行します。操作すると省電力モードから復帰します。 ※省電力モードから復帰後 2 \sim 3 秒間はキーボード操作が不安定になる場合があります。

接続機器とペアリングする

ペアリングとは、Bluetooth®機器同士(ここでは本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録された機 器との接続を許可する操作のことです。

Windows®

·以下の説明は Windows®11 (21H2) の場合です。

- 1 画面下の「スタート」ボタンを右クリックし、「設定」をクリックします。
- [2] [Bluetooth とデバイス]をクリックします。 「デバイス」画面が表示されます。
- [デバイスの追加]をクリックします。
- 4 [Fn] を押しながら、[*1]、[*2]、[*3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択 します。
 - ·初期設定では[***1**]が選択されています。
- ·Bluetooth®機器を最大3台まで登録できます。
- **5** [Fn] を押しながら、[**ふ**] を 3 ~ 4 秒長押しします。 ペアリングモードになり、IFDランプがゆっくりと点滅します。
- 6 [Bluetooth]をクリックします。
- **7** [ELECOM BT Keyboard]をクリックします。
- ・ ペアリングを開始します。 8 「デバイスの準備が整いました!」に変わったら、[完了]をクリックします。
- ペアリングが完了すると LED ランプがすばやく点滅した後に消灯します。 [Bluetooth とデバイス] に本製品が追加され、「接続済み」となり、ペアリングは完 **了です**。

これで本製品を利用できます。

日字通りに文字入力ができない場合は…

印字通りに入力できない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。 | 「Windows」モードに手動切替:[**Fn**]+ [|] :(LED ランプが 1 回点滅します)

Mac

・以下の説明は macOS Monterey (12) の場合です。

- 1 画面左上の「Apple メニュー」をクリック、「システム環境設定…」をクリックします。 ンステム環境設定画面が表示されます。
- [2] [Bluetooth]をクリックします。
- 'Bluetooth" 環境設定画面が表示されます。
- **3** [Fn] を押しながら、[*1]、[*2]、[*3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択し
 - ・初期設定では[*1]が選択されています。
 - ・Bluetooth® 機器を最大 3 台まで登録できます。
- 4 デバイスの検索中に、[Fn]を押しながら、[3]を3~4秒長押しします。 ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。
- 「ELECOM BT Keyboard」を選択して[接続]をクリックします。 ペアリングを開始します。
- [ELECOM BT Keyboard]が「接続済」に変わったら、ペアリングは完了です。 ペアリングが完了するとLEDランプがすばやく点滅した後に消灯します。
- 7 「デバイスの準備が整いました!」に変わったら、[完了]をクリックします。
- ■キーボード設定アシスタントが表示された場合
- 1 キーボード設定アシスタントが起動したら、[続ける]をクリックします。
- タ 左 Shift キーの右隣のキー(Z)を押します。
- 10 右 Shift キーの左隣のキー(/)を押します。
- [In [ANSI (North America, most of Asia and others)] を選択して[完了] をクリックします。 ・ キーボードは正しく US キーボードとして認識されました。

これで本製品を利用できます。

● 印字通りに文字入力ができない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。 ロ字通りに入力できない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。 「macOS」モードに手動切替:[**Fn**]+ [○] :+(LED ランプが 2 回点滅します)

iPhone, iPad

- ・以下の説明は iPadOS Ver.15.1 の場合です。
- 1 ホーム画面から「設定」をタップします。
- 2 [Bluetooth] をタップします。
- **3** [Fn] を押しながら、[*1]、[*2]、[*3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択し
- - · 初期設定では [**★1**] が選択されています。
- · Bluetooth® 機器を最大 3 台まで登録できます。
- 4 デバイスの検索中に、[Fn] を押しながら、[3] を3~4秒長押しします。 ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。
- 【頁 「デバイス」に[ELECOM BT Keyboard]が検出されたらタップします。 ペアリングを開始します。
- [6] 「Bluetoothペアリングの要求」画面が表示されたら、[ペアリング]をタップします。
- 7 [ELECOM BT Keyboard]が「接続済み」になったら、ペアリングは完了です。 ペアリングが完了するとペアリングランプがすばやく点滅した後に消灯します。

これで本製品を利用できます。

| 印字通りに文字入力ができない場合は…

「iOS/iPadOS」モードに手動切替: [**Fn**] + [K] : + (LED ランプが 4 回点滅します)

Android

- ・以下は dtab d-41A (Android 12) の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によっ て異なる場合があります。
- 1 「設定」をタップします。
- 2 接続済みのデバイス」をタップします。
- **③** 「新しいデバイスとペア設定」をタップします。
- 【4 [Fn] を押しながら、[*1]、[*2]、[*3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択し
 - ・初期設定では [*1] が選択されています。
- Bluetooth®機器を最大3台まで登録できます。
- [Fn] を押しながら、[**ふ**] を 3 ~ 4 秒長押しします。
- ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。
- **6** 「使用可能なデバイス」の「ELECOM BT Keyboard」をタップします。 7 「ペア設定する」をタップします。
 - ペアリングを開始します。
- **8** 「接続済みのデバイス」に「ELECOM BT Keyboard」が表示されたらペアリングは完

これで本製品を利用できます。

印字通りに文字入力ができない場合は…

[Android]モードに手動切替: [**Fn**]+ [L] :+(LED ランプが 5 回点滅します)

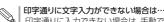
-ペアリングが完了するとペアリングランプがすばやく点滅した後に消灯します。

Chrome OS

- ・以下の説明は Chrome OS (101.0.4951.59) の場合です。
- 1 右下のクイック設定パネルをクリックします。
- [Bluetooth]をクリックします。
- **3** 「新しいデバイスとペア設定」をクリックします。
- 4 [Fn] を押しながら、[\$1]、[\$2]、[\$3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択し
- 初期設定では [*1] が選択されています。 ・Bluetooth®機器を最大3台まで登録できます。
- 「デバイスの検索中に、[Fn] を押しながら、「る」を3~4秒長押しします。 ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。
- 6 [ELECOM BT Keyboard]をタップします。
- , ___ , ペアリングを開始します。
- 7 画面下部に「ELECOM BT Keyboard を接続しました」と表示されればペアリング 完了です。

ペアリングが完了するとペアリングランプがすばやく点滅した後に消灯します。

これで本製品を利用できます。



□ 印子通りに又子入刀かででない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。

[Chrome OS]モードに手動切替:[**Fn**]+[P]:+(LED ランプが 3 回点滅します)

対応機種	Bluetooth®HOGPプロファイルに対応した Windows OS、macOS、Chrome OS、iOS、iPadOS、Android OS 搭載機		
対応 OS	Windows 11、Windows 10、macOS Monterey (12)、 Android11、iOS15、iPad OS15、Chrome OS ※各 OS の最新パージョンへのアップデートや、サービスパック のインストールが必要になる場合があります。		
接続方式	Bluetooth [®] 無線方式		
適合規格	Bluetooth 5.0 Class 2		
プロファイル	HOGP(HID Over GATT Profile)		
電波周波数	2.4GHz 帯		
電波方式	GFSK 方式		
電波到達距離	非磁性体(木の机など):約 10m 磁性体(鉄の机など):約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。		
登録可能台数	3 台		
キ一数	78 丰一 (ANSI 配列)		
ホットキー数	12 =-		
キータイプ	パンタグラフ		
キーピッチ	19.0 mm		
キーストローク	2.0 mm		
外形寸法(W × D × H)	約 287 × 1225 × 21 mm		
質量	約 264 g (電池含まず)		
動作温度 / 湿度	5℃~ 40℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)		
保存温度 / 湿度	-10℃~60℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)		
対応電池	単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、 単4形ニッケル水素2次電池のいずれか2本		
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約2年6ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。		

安全上のご注意

■絵表示について



★ この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。



↑ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容 および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



() 「してはいけないこと」を示します。



⚠ 「しなければならないこと」を示します。 () 「注意していただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

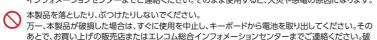
!警告



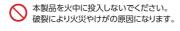
てください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パンフンをシャットがなったが、はいっというない。 パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後 で、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合 インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。

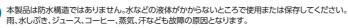


/! 注意



本製品を次のようなところには置かないでください。

- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
- ・暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 平田でないところ、振動が発生するところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ



- () パソコン用のキーボード以外の用途には使用しないでください。
- (1) 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- () 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

- → 本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を 使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になりま

 オ

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方 式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使

- ・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本 製品の使用を停止してください。
- ※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、 工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電 力無線局、アマチュア無線局を示します。

八警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同 じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しな くなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で 電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- ・航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用する ことは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常 にご使用にならないようお願いいたします。
- ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかね ますので、ご了承ください。

トラブルシューティング

困ったときは

設定や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへ アクセスしてください。

弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。

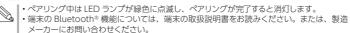
https://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html



正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない/動作が不安定

- ⇒本製品や端末の電源をオフにしたことで、本製品と端末との接続が切れている場合があります。何か キーを押すと、本製品と端末が再接続します。
- ➡本製品は約30分間キー入力を行わないか、端末がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切 り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- →本製品の電源、端末のBluetooth®機能がONになっていることを確認してください。
- →本製品と端末が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況 を確認してください。



⇒端末とキーボード本体の距離が離れすぎているか、端末が電波を受信できない方向を向いている可能 性があります。

端末の位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、端末とキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範 囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、 キーボードを端末に近づけてください。

- ⇒スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの 動作が安定するところまでキーボードを端末に近づけてください。
- →本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性がありま す。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ➡電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「キーボードの接続と設定」の「1 電池を入れる」
- を参照し、早めに新しい電池に交換してください。 ・ 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗して いることがあります。
- ・電池の残量が少なくなると、LEDランプが緑色で点滅します。
- ※キーボードを使用しないときは電源をOFFにしておくと、電池を節約できます。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL: 0570-084-465 FAX: 0570-050-012 受付時間 7

10:00~19:00 年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索!



検索

■保証期間

Q えれさぽ

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書お よび消耗品は対象外です。

保証規定

■保証内容

製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超過している場合、有償となります。 ■無償保証範囲

以下の場合には、保証対象外となります。

- (1)購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。 (2)購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
- (3)中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入で の中古品を含む)
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合
- (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などによ り故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。 (9)接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
- (10) ソフトウェア (ファームウェア、ドライバー他) のアップデート作業によって故障、障害が生じ (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、およ
- び注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。 (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買
- い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。 4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は 弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認で きる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失につい ては一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの 保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客 様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません

■免責事項

- 9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行およ び不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 10.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損 害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 11.データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の 故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12.この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。 エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいた

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan

> Bluetoothミニキーボード TK-FBP102Fシリーズ ユーザーズマニュアル 2023年4月1日 第1版

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 • 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承く
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引 許可が必要です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
- macOS、iPad は、Apple Inc. の商標です。
 iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

©2023 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved